Love & Peace

たつの市立龍野東中学校　令和8年度　3年生　学年通信No.6　学年係：石井孝征

〈修学旅行を終えて〉

天気が心配された修学旅行でしたが、龍野東中学校修学旅行団が活動する時間帯には、雨に困ることもなく、予定していた活動を行うことができました。さすが「晴れ学年」！と、清々しい気持ちになりました。

全体を通して、集合時間に遅れたり、マナーやルールを守れなかったりする場面も少しありましたが、学びにも遊びにも全力で取り組み、充実した時間を過ごすことができたと思います。体調不良を訴える生徒もいましたが、学年持ち前のエネルギーで、みんなで乗り越えることができました。

最終日は、東京大学またはお茶の水女子大学を訪問しました。そこで講義をしてくださったのは、私の高校時代の同級生である松久直司先生、土田修平先生のお二人です。最先端の研究について、話を聞くだけでなく、実際に見せていただいたり、大学内を見学したりと、大学という場所を肌で感じる貴重な機会となりました。生徒たちにとって、大学での学びや研究を身近に感じ、将来について考えるきっかけになったのではないでしょうか。

修学旅行後の金曜日は、さすがにみんな疲れた様子でしたが、シルバーウィーク明けからは気持ちをしっかりと切り替え、学習に向かうことができていると思います。

大きな費用がかかる修学旅行でしたが、この学年だからこそ味わえた楽しさや充実感があり、生徒たちにとって、かけがえのない思い出になったことと思います。今回の修学旅行に際し、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

〈大学の先生方の紹介〉

松久 直司（まつひさ なおじ）先生

東京大学先端科学技術研究センター准教授。生産技術研究所も兼務されています。
「柔らかい電子材料とデバイスで人と機械が繋がる」をテーマに、伸縮性のある電子材料やデバイスの研究に取り組まれています。人と機械がより自然につながる未来を目指した、最先端の研究をされています。

土田 修平(つちだ しゅうへい)先生

お茶の水女子大学講師。文理融合AI・データサイエンスセンターや共創工学部文化情報工学科などに所属されています。
「ダンスパフォーマンスと情報工学」をテーマに、ダンスと情報工学を結び付けた研究に取り組まれています。身体の動きや表現と情報技術がどのようにつながるのか、自分の好きなことを追及し、研究をされています。

お二人とも、大学で最先端の研究に取り組まれている先生方です。今回の修学旅行では、大学での学びや研究に触れる貴重な機会をつくってくださいました。

〈入試、進学にむけて〉

いよいよ、入試に向けた取り組みが本格化していきます。学校からも入試に関する情報をお伝えしていきますが、受験を希望する学校のホームページなどをご確認いただき、各ご家庭で情報収集を進めていただきますようお願いいたします。入試日程や出願方法などについても、今後、各学校から順次発表されます。

近年は、インターネットを利用した出願が主流になってきました。以前は、学校で願書を配布・回収し、内容を確認したうえで出願するという流れが一般的でしたが、現在は、保護者の方に出願手続きを進めていただくケースが多くなっています。出願に関する情報や手続きについては、各ご家庭での確認が必要となりますが、担任をはじめ、学年団でもしっかりとサポートしていきます。ご不明な点や不安なことがありましたら、遠慮なく担任までご相談ください。生徒一人ひとりが安心して受験に臨めるよう、学校でも丁寧に支援していきます。

学校生活の様子については、全体的に学習への意欲が高まってきていると感じています。授業や日々の学習に向かう姿勢からも、進路を意識し始めた生徒たちの成長が感じられます。

一方で、「休み時間に走り回る」「トイレに集団で行く」「持ち物の管理や整理整頓が十分にできない」など、まだまだ改善が必要な部分も見られます。

学年団として、卒業までの残り半年弱を「卒業さえすればよい」という気持ちで過ごすつもりはありません。私たちが目指しているのは、ただ卒業させることでも、ただ高校に進学させることでもありません。生徒一人ひとりが自分に合った進路を見つけ、受験を乗り越え、進学先でも自分らしく成長していけるようにすることです。

そのためには、学力を伸ばすことはもちろん、生活習慣や人との関わり方、自分のことを自分で管理する力など、これから先の人生に必要な力も身につけていかなければなりません。高校に進学することがゴールではなく、その先の学校生活を充実したものにしていくことが大切だと考えています。

正直なところ、学力面や生活面において、今のままで高校生活をしっかりと送ることができるだろうか、進級や卒業に向けて努力を続けていけるだろうかと、心配になる場面もあります。だからこそ、今、この時期に一人ひとりが自分の課題と向き合い、少しずつでも成長していくことが大切です。

私たち学年団は、卒業までの残りの日々も決して手を抜くことなく、生徒一人ひとりに愛情と情熱をもって向き合い、指導・支援を続けていきます。

時には厳しく伝えることもあると思います。しかし、それは生徒たちの可能性を信じ、卒業後の未来を本気で考えているからこそです。目の前のことだけでなく、その先の人生を見据えながら、最後まで全力で支えていきたいと考えています。

そして、その指導・支援をより確かなものにするために欠かせないのが、ご家庭との連携です。必要に応じて、学校での様子、ご家庭での様子を互いに共有し、生徒の成長や課題について共通理解を深めていくことが大切です。学校と家庭が同じ方向を向き、時には温かく見守り、時には厳しく声をかけながら、生徒たちに寄り添っていければと思います。

中学校生活も、いよいよ残りわずかとなってきました。生徒たちが「この学年でよかった」「この仲間と過ごせてよかった」と思える卒業を迎えられるよう、そして、自信をもって次のステージへ進んでいけるよう、学年団一同、最後まで情熱をもって取り組んでまいります。

引き続きご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

10月の予定

日	曜日	行事	授業						給食
1	木	NBD　生徒会各委員会 清掃なし	①	②	③	④	⑤	⑥	○
2	金		①	②	③	④	⑤	⑥	○
3	土								
4	日								
5	月		①	②	③	④	⑤	⑥	○
6	火		①	②	③	④	⑤	⑥	○
7	水	合唱練習開始(~10/26)	①	②	③	④	⑤		○
8	木	NBD	①	②	③	④	⑤	⑥	○
9	金	⑥第5回ヒガどら	①	②	③	④	⑤	⑥	○
10	土								
11	日								

12	月								
13	火		①	②	③	④	⑤	⑥	○
14	水		①	②	③	④	⑤		○
15	木	NBD　定時退勤日	①	②	③	④	⑤	⑥	○
16	金		①	②	③	④	⑤	⑥	○
17	土								
18	日								
19	月	⑥スマホ安全教室	①	②	③	④	⑤	⑥	○
20	火		①	②	③	④	⑤	⑥	○
21	水		①	②	③	④	⑤		○
22	木	NBD　あたごふれあい学級	①	②	③	④	⑤	⑥	○
23	金		①	②	③	④	⑤	⑥	○
24	土								
25	日								
26	月	NBD　PM文化祭準備　13:20頃下校	①	②	③	④	⑤		○
27	火	学校文化祭	①	②	③	④	⑤		○
28	水	赤とんぼ文化祭	①	②	③	④			
29	木	定時退勤日	①	②	③	④	⑤	⑥	○
30	金		①	②	③	④	⑤	⑥	○
31	土								